

ならしの朝日
令和6年12月5日号

向山ファイターズ優勝

習志野市・八千代市少年野球大会

第44回習志野市・八千代市少年野球大会が9月16日と23日、第一カッター球場ほかで開催された。大会には両市から16チームが参加。向山ファイターズが優勝を飾った。決勝戦は向山ファイターズと実花レジェンドの習志野勢同士の対戦となった。

向山は一回表、四球の2番園田が4番吉田の右中間二塁打でかえり、5番縄村の左翼線二塁打で吉田がかえり2点。2回にも1点を追加。向山は6回表、先頭の9番小岩の四球、1番根来の内野安打、園田の左前安打で満塁とし、3番樋口の犠飛で1点。吉田、縄村

の連続安打で3点を追加する。7点差とされた実花は6回裏、先頭の1番酒井が左前安打、2番秋月は左中間二塁打で走者二、三塁。4番五十嵐の左前安打、5番安藤の左中間二塁打で2点を返すが、反撃もこぼれなかった。

陽翔キャプテンは「4年生の時の習八ジュニア大会では準優勝だったので、優勝が目標でした。普段通りの自分たちの野球を決勝戦までできました。このチームで野球ができるのも残りわずかなので楽しんで野球をしたいと思います」と話した。

向山ファイターズの吉田

準決勝戦以降の結果は次の通り。

▽準決勝戦
向山ファイターズ 11-4 ならしの
実花レジェンド 6-3 フレんズ
▽決勝戦
向山ファイターズ 7-2 実花レジェンド



優勝の向山ファイターズ



準優勝の実花レジェンド